

授業科目(ナンバリング)	長崎研究 (CA115)			担当教員	小島 大輔・池永 正人 嶋内 麻佐子・※池田 拓朗		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・前期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							アクティブ ラーニング の 類 型
<p style="text-align: center;">テーマ：長崎県の風土と文化</p> <p>かつて西洋・中国・朝鮮に開かれた窓として、外国の文物を受け入れると共に、日本国内から多くの文化人を惹きつけてきた長崎県は、独自の歴史と多様な文化を有している。県内各地に残る多くの史跡や文化財は、島嶼と半島から形成される地形の美しい自然景観と共に、かけがえのない観光資源であって、そうした文化・自然の両方における豊かな観光資源を背景に、長崎県は「観光立県」をうたっている。</p> <p>この授業では、観光学にとって好個の研究事例である地元・長崎県の魅力に迫り、併せて観光の視点からさまざまな課題について考察することをねらいとしている。</p>							①②
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法		評価比率
専門力	長崎県の自然や産業に関する用語や事象を整理し、授業内容について説明できる。				小テスト①		25%
情報収集、分析力	歴史や統計グラフなどから史実を読み取り、長崎県の観光の魅力や課題を分析することができる。				小テスト②		25%
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	長崎県の特異な歴史と多様な自然・文化について説明することができる。				小テスト③ 小テスト④		25% 25%
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組みは、意見やコメントを求める場合がある。授業時に出された意見やコメントは、受講者自身の考えを相対化できるように、集計可能なものはその結果を提示する。また、適宜匿名で紹介し、担当教員よりコメントを加えることがある。 小テストでは、使用したキーワードの適切さ、内容の正確さ、説明の具体性および課題を論理的に説明できるかなどから評価する。なお、フィードバックは授業やポートフォリオを通して適宜行う。 							
授 業 の 概 要							
<p>4名の教員によるオムニバス形式の講義を行う。各教員の専門分野に関する方法論と事例に基づき、長崎の魅力と課題を多角的に考察する。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：授業内容の要点を整理したプリントを配布する。</p> <p>参考書：野澤秀樹・堂前亮平・手塚 章編『日本の地誌：九州・沖縄』朝倉書店。</p> <p>指定図書：野澤秀樹・堂前亮平・手塚 章編『日本の地誌：九州・沖縄』朝倉書店。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
各教員の視点と方法論、さらには取り上げる様々な事例を通して、長崎の多様な魅力を認識して欲しい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	①イントロダクション ②長崎県の自然環境	(小島) ①授業の到達目標・概要・進め方を確認する。 ②日本列島における長崎県の位置関係、および特異な自然環境から長崎県の地域的特色を概観する。	予習：シラバスの一読 復習：シラバスの通読
2	九十九島の海岸地形	(池永) 湾や浦がつらなり出入りに富むリアス海岸は、島や半島の地形からなる長崎県に多く見られる。ここでは、九十九島の海岸地形について解説する。	予習：長崎県の島と海岸 復習：九十九島の形成
3	水産業の変遷と地域性	(池永) 複雑に入り組んだ長崎県の海岸線（総延長4,195km；全国第2位）は、県の基幹産業である水産業を発展させてきた。その水産業の変遷と地域性を講義する。	予習：長崎県の水産業 復習：育てる漁業
4	造船業の変遷と現状 【小テスト①】	(池永) 長崎県の造船業の自然的・社会的立地条件を解説し、船舶生産の現状と問題点について明らかにする。 第2～4回の授業に関する小テストを実施する。	予習：日本の造船業 復習：長崎県の造船所
5	長崎におけるキリスト教①	(池田) 東洋の小ローマと称された長崎のキリシタンの街に至るまでの経緯と、長きにわたる潜伏を余儀なくされた禁教の時代に至るまでの歴史を学ぶ。	予習：長崎に存在する教会の数や信者の数を調べる 復習：長崎のキリスト教史
6	長崎におけるキリスト教②	(池田) 禁教により潜伏を余儀なくされたキリシタンの実態と奇跡の復活を遂げるプロセスについて学ぶ。	予習：カクレキリシタンについて調べる 復習：長崎に存在するキリスト教聖地について調べる
7	長崎の教会群の世界遺産化の動向	(池田) 世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産としての価値とその登録までのプロセスについて学ぶ。	予習：潜伏キリシタン関連遺産の概要 復習：世界遺産に登録された他の聖地について調べる
8	平和都市ナガサキ 【小テスト②】	(池田) 原子爆弾が投下され、広島に続き世界で二番目の被爆地となった長崎の原子野からの復興のプロセスを学ぶ。 第5～8回の授業に関する小テストを実施する。	予習：原爆投下までの歴史 復習：広島・長崎の原子野からの復興のプロセス
9	平戸藩と茶道	(嶋内) 平戸松浦家の歴史について学ぶ。なかでも、茶道鎮信流を創始した平戸藩主第29代松浦鎮信(1637年～1689年)について学ぶ。	予習：平戸の歴史 復習：平戸と茶道の関係
10	鎮信の茶と流儀のあり方	(嶋内) 鎮信の著書である『茶湯由来記』より、自身の茶の湯の修行を学ぶ。また流儀の特長を理解する。	予習：茶道鎮信流の歴史 復習：茶道鎮信流の精神
11	松浦宏月公と鎮信流 【小テスト③】	(嶋内) 現在の鎮信流の歩みと、宏月公(現宗家)の茶の考え方を学ぶ。 第9～11回の授業に関する小テストを実施する。	予習：鎮信流の歩み 復習：宏月公と鎮信流
12	島原半島ジオパーク	(小島) 日本で初めて世界ジオパークに認定された島原半島ジオパークの取り組みについて学ぶ。	予習：ジオパークとは何かを確認 復習：世界各国のジオパークの例を調べる
13	長崎県の捕鯨文化	(小島) 長崎県における捕鯨の歴史および捕鯨文化について学ぶ。	予習：捕鯨の歴史を調べる 復習：世界各国の捕鯨文化の例を調べる
14	近代化と離島の炭鉱	(小島) 近代化遺産として近年注目される長崎県における離島の炭鉱の歴史と現在の観光地化について学ぶ。	予習：近代化とは何かを調べておく 復習：世界の観光化された炭鉱の例を調べる
15	①大陸交流の拠点 壱岐、対馬 ②講義のまとめ 【小テスト④】	(小島) ①古来、大陸交流の拠点としての役割を果たしていた壱岐、対馬の歴史と現況について学ぶ。 ②講義全体で学習したことについてふりかえる。 第12～15回の授業に関する小テストを実施する。	予習：古代・中世の日本と隣国との関係の確認 復習：交流拠点という視点で壱岐、対馬の遺跡をピックアップする